



いのちに合掌

慈眼 JIGEN

第39号

2面…人生は100
3面…知っているようで知らない「のし袋」
4面…東北団参のお知らせ

「慈眼」とは…
慈悲の心をもって衆生(生きとし生けるもの)を見る仏・菩薩(ぼさつ)の目。

●発行所：日蓮宗佐賀教化センター 佐賀市大和町梅野267-2 親正寺内 ●発行責任者：宝蔵寺学親 TEL 0952-62-0066

日蓮宗佐賀県宗務所ホームページ <http://nichiren-saga.jp/>

一石多鳥のお話

むかしむかし…とは言っても三年くらいむかし、とあるお寺にまったく掃除をしないお坊さんがおりました。境内には落ち葉が積もりに積もってどこが参道だか分からないほどでした。

ある日、年に一度の健康診断へ行ったお坊さんはメタボの診断を受けてしまいました。

「数年のうちに様々な病気に遭遇するでしょう」と宣告を受け、焦ったお坊さんは「そうだ、ダイエットの為に毎朝境内の掃除をしよう」と決心したのです。

ほうきを手に取り二十分もすれば汗が一齐に吹き出してきます。毎



「作務」

人の為にする・人の幸せになる仕事をする

朝順調に続けていくうちにダイエットとともに筋力と持久力、つまり体力がついてきたことに気づきました。朝から体を動かして血行がよくなり頭が冴えてくることに気づきました。更に続けていくと、境内がきれいになって清々しく、参拝者の方々が気持ちよくお参りされていることに気づいたのです。このように、たくさん利点がある事にお坊さんは気づかされ「ダイエット」という私利的な動機で始めた掃除が、気づけば周囲の人をも喜ばせる事になっており、まさに一石多鳥になっておったと。

からだとあたま

清掃や剪定せんていなどの肉体力労働を

「作務」といいます。もともとは禅語で「務めを作す」という意味ですが、「ここで言う「務め」とは自分の任務や職務ではなく人の為にする・人の幸せになる仕事をする事です。(布施行)

皆さまもご自宅・職場等を掃除されていると思いますが、知ってか知らずかご家族や周囲

「行学の二道に励み候べし」



の人々に清々しい毎日を施され、まさに「作務」を実践されているのです。そういう意味では道端に落ちているゴミ一つ拾うのも「作務」になります。

日蓮大聖人は、「**行学の二道に励み候べし**」とご教示されております。行学の二道とは修行と学問のこととで、掃除ばかりしているだけではダメ、お経ばかり学んでいるだけではダメ、掃除もお経も両方ともに励みなさいとおっしゃられています。ここでは行と学を掃除とお経に例えましたが、いろいろな事に置き換えられると思います。

自分の事ばかり考えがちになっ
てしまいますが、人のため・周りの為になるように身体と頭を使いた
いものです。

人生は100

こ

んなことを考えたことはありませんか? 「命

が永遠の命ならな」こんな可能性があるならば嬉しいことですが、死という現実には常にそばにあるわけで…。普段は何気なくまさか今、自分が死ぬと死んでいる人はいないでしょう。老若男女、誰でもいつかは訪れる死。東日本震災のように自然災害が突如としてやってくる今のこの地球。今日事故にあうかもしれない。急に病気になるかもしれない。

足を滑らせて頭を打つかもしれない。

「一寸先は闇」という言葉がありますが、まさしくそうなのだと思います。

日

蓮宗のお経・妙法蓮華経譬喩品第二の中に、

「三界は安きことなし猶ほ火宅の如し

衆苦充滿して甚だ怖畏すべし常に生老病死の優患あり是の如き等の火熾燃として息まず」と

というお経文があります。

この世界には、安心できる所はどこにも無い。言ってみますと私たちは燃えている家の中に住んでいるようなもので。

いろいろな苦しみばかりで、まったく恐ろしい限りなのです。

だ

からこそ今を、生きている今を大切にしなければならぬ。家庭内や、近所さん・勤め先・そして友人等と、もめたり喧嘩したりしない。

もししてしまつたら互いにくぐ謝り、後に引きずらない。辛

くなってシクシク泣いていると穢土(苦しみの世界・心)になってしまいますから。

生老病死の四苦と泣いているシクをかけてみたんですね。

色々と、愚痴を言ったりして辛いと思っている人生でも意外と泣いている事よりは笑っていることが多いのではないのでしょうか?

こ

こで一つ、詩を紹介させていただきます。

泣いても笑ってもみんな

一〇〇点満点の人生

『人生は100』

シクシク泣いて4×9=36

ハハッと笑い 8×8=64

2つ足してみたら100

どんなに辛くても、きっと人生は笑っている事の方がずっと

ずっとずっと多いはず『

この詩は、高校生の時、担任

の先生が教えて下さいまし

た。つまり完全にパクリなんです

ですが、でもこの考え、今でも

大好きです。

日

蓮大聖人御妙判(お手紙の中、

『生成仏抄』の後半部分に「何様にしてか磨くべき、只南無妙法蓮華経と唱えたまつるを是を磨くとは云うなり」

ただお題目をお唱えすれば心を磨くことになるのだとおっしゃっております。

人生は100……

あなたが今、こうして生きていくだけで百点満点なので、心が曇っていると正しいものも正しく映し出すことが出来ません。一日一回、自分の外の誰かの幸せを、心の底より願ってお題目をお唱えしてみる。こういう事を、日課にしてみたいかがでしょうか……と、自分自身にも言い聞かせながらみなさんにお勧め申し上げあげます。



技術本位

佐賀の老舗

信用本位

辻の堂のぶつだんや

(株)本庄仏具総本店

〒840-0832 佐賀市堀川町(辻の堂) ●TEL0952-23-2955(代)

本下株式会社 草苑

OMEGA ALPHA SAAL

本下株式会社

草苑

北佐賀草苑
TEL 0952-30-4040
FAX 0952-30-4043
佐賀市兵庫町1115

大和草苑
TEL 0952-64-8448
FAX 0952-64-8447
佐賀市大和町尼寺722-1

南佐賀草苑
TEL 0952-25-1255
FAX 0952-25-1088
佐賀市本庄町本庄951-10

鳥栖草苑
TEL 0942-82-6430
FAX 0942-82-6502
鳥栖市古賀351-1

結婚式や出産祝い、心暖まる行事は大変嬉しいものであります。そういったイベントに御祝儀袋を用意している方も多いのではないのでしょうか。また、冠婚葬祭で必ず用いられる「のし袋」、ごちそう時に「ごちそう袋」と迷ってしまう方も多いと思いますので再確認して頂けたら、と思います。

一般に祝儀袋、不祝儀袋合わせて「のし袋」と呼びますが、のし袋とは基本的に「熨斗鮑

知っているようで知らない「のし袋」

◎お札の入れ方

慶事・祝い事の場合…肖像画の向きについては明確な決まりはありませんが、お札の表を上側に入れます。

弔事・仏事（特に通夜・葬儀）の場合…慶事とは逆に、お札の裏側を上向きに入れます。



（のしあわび）」が付いているもの、つまり祝儀袋をさします。熨斗鮑とは乾燥させたアワビを薄く削ぎ、のした（伸ばした）もので、高価で美しく保存も利くといった利便性から贈答品として重宝されています。「本来なら熨斗鮑を贈りたいところですが、代わりの品物で失礼いたします」という意味から、のし袋が出来たのです。なので、のし袋を良く見てみると、金封の右上にこの熨斗鮑

◎外包みの折り方

慶事・祝い事の場合…のし袋の下側の折が上になるように折り重ねて閉じます。この折り方には家運隆盛・開運招福を表しています。

弔事・仏事の場合…のし袋の上側の折が上になるように折り重ねて閉じます。上の折を裏に見立て、「悲しみで伏せ目がちであること」や「悲しみを受け流す」ということを

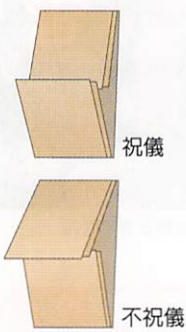
の飾りが付いているのが分かります。その中にある黄色いものが熨斗鮑です。



この熨斗の有無に関わらず、一般的な祝儀袋において、お札の入れ方、袋の折り方一つ一つには意味があります。



表しています。覚え方としましては、祝い事は上を向くので下が上という風に覚え、仏事はその逆としておけば間違えることはないでしょう。



◎お表書きの書き方

不祝儀袋において、「御霊前」と「御仏前」があるのはご存知だと思いますが、これも迷う方が多いようです。通夜、葬儀の時は、「御霊前」と書き、四十九日を過ぎると、仏さまになられますので、「御仏前」と書きましょう。

また、「御香典」や「御香資」と書いても良いでしょう。



のし袋一つを挙げてみても、相手のことを思いやる、細やかで繊細な日本文化が伝わってきます。ただ覚えるのではなく、その意味も理解して覚えて頂けたらと思います。伝統や風習が軽んじられる時代だからこそ、今一度再確認し、この美しい日本文化を絶やすことのないよう、次世代にも伝えていきましょう。

また、ご祝儀袋を持って行く時には、「ぶくさ」もお忘れなく。

平成25年度・創業91年、仏壇・仏具の総合専門店

光 古賀仏壇店

3代目 代表取締役社長 古賀宏昭

本社〒840-0813 TEL(0952) 23-5521
佐賀市唐人町1丁目2-25 FAX(0952) 23-5564



・仏壇 ・仏具 ・寺院用具
・修理全般 ・別注仏具工事一式

手を合わせることを大切に……

山本仏具

佐賀市呉服元町10-12 23-4308
〒840-0824 ☎(0952)

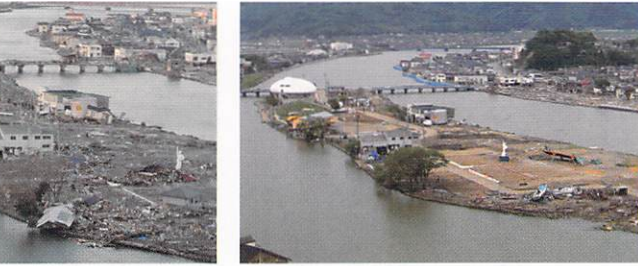
青年会主催 東北団参のお知らせ

青年会会長 洲上泰之から皆様へ

今更私が言うまでもありませんが、平成二十三年の三月十一日、東日本大震災という名の大地震と大津波が、多くの尊いのちを奪っていったことは、皆様にとっても忘れることのできない、深く悲しい出来事でありました。



団参に同行させて頂く会長と青年会員



震災後間もない頃の日和山公園と、今の日和山公園

しかし、被災地である東北より遠く離れた佐賀県にいる私達は、何かできることはないかと考えても、募金活動や救援物資を送る等といった事位しかできなかった人が多いたのではないのでしょうか。個人的にボランティア活動に行かれたり、既に現地に行ってみたという方もいらっしゃると思いますが、日蓮宗青年会でも実際に現地での復興の手伝いをしたという者は、殆どおりません。被災から既に二年が経ちました。震災当時に私達が抱いていた、悲しみや何かできることをしたいという気持ちが薄れないように、東北団参という形でその思いを表したく、企画させて頂くことになりました。慰霊法要を行い、被災地を訪れ、おいしい特産品をみんなで食べることで、少しでも復興のお手伝いができればと考えております。この行いによって、被災された方々が、ひいては私達の心も、安らかな境地へ導かれますように、切に願う所存でございます。

合掌

日時 平成25年 6月3日(月)～5日(水)
行動概要 ◎宮城県石巻市 日和山公園にて慰霊法要 ◎宮城県仙台市 本山孝勝寺にてご開帳
◎福島県いわき市きづなりリゾートに宿泊 ◎羽田空港に行く途中でスカイツリー見学。
※詳細は申し込み先にご確認下さい。
募集人員 ◎最大 80名程度
※定員に達している場合はご容赦下さい。
団参費用 ◎1名につき 9万5千円 (泊7食付・ご開帳料含む)
申込み先 トップツアー株式会社 佐賀支店 ☎0952・26・1131
又は、菩提寺の日蓮宗寺院までお問い合わせ下さい。



震災から復興したきづなりリゾート



復興のシンボルフラワーガールショー

東北団参ツアー

設計 石の雅 施工
www.ishinomiyabi.jp
平川石材店
小城町上町 ☎73-4738
石材・墓石に関することは、すべてお任せ下さい。

総合葬祭 株式会社 黄城
葬祭会館 光雲閣
〒845-0022 佐賀県小城市三日月町久米 2134-1 (JR小城駅西)
黄城代表番号 ☎(0952)-73-4738
光雲閣 ☎(0952)-73-4020